

— 令和 5 年度愛別町職員募集案内 —



もっと知ってほしい、愛別町のこと

#概要

愛別町は、北海道のほぼ中央に位置する上川盆地の東北端、北海道の屋根と呼ばれる雄大な大雪山連峰の麓にあります。明治28年に開拓の鉾がおろされ、今年で128年目を迎えました。今では北海道有数の「きのこの里」として知られ、きのこをはじめ、米・畜産を基盤とした農業の町です。

#特色

雄大な大雪の山々、石狩川、愛別川の清流、四季折々の大自然。国道39号線沿いのオートキャンプ場、パークゴルフ場を中心とするリバーフロントパーク、釣り場としても人気のある愛別ダムなどの施設があります。きれいな空気に、おいしいきのこやお米、夜には満天の星空を見ることができます。

#特産品

愛別町の顔である「きのこ」はもちろん、きのこによる加工品（きのこご飯の素、きのこカレーなど）、愛別の風土が育んだ酒米と大雪山の伏流水を使った日本酒「ふしこ」のほか、愛ふくふくで販売する「お餅」は、協和の里で心をこめて育てたもち米でふっくらと仕上がり、食べ応え十分！大雪山の美しい水で育まれた愛別町産の「お米」は様々なかたちで愛されています。また、ヘルシーで甘みが強く、栄養価が高いスーパーフード「ビーツ」も人気です！

#イベント

毎年9月の第二日曜日に開催される『きのこの里フェスティバル』では、愛別町産のきのこをはじめ、直径3.5mの大鍋で作るジャンボきのこ鍋がお楽しみいただけます。昭和41年から始まった歴史ある文化イベント『愛別町音楽行進』では、町内の小中学校やあいべつ吹奏楽団、町外からは北海道警察音楽隊、陸上自衛隊、旭川大学高等学校、旭川龍谷高等学校などにご参加いただき、愛別駅から町内を行進します。



だから私は、愛別町。



令和4年4月入庁

のざわ なぎさ
野沢 風紗

誰かの役に立てる

それを実感できる仕事です。

4月に入庁し、税務住民課で主に戸籍や年金に関する業務を行っています。窓口では、より多くの町民の方と話す機会があり、毎日相談などを受け付けます。今は、わからないことも多く、すぐに解決をすることは難しいですが、自分が町民の方の役に立つことが出来、『ありがとう』と言っていただいたときはとても嬉しく、仕事のやりがいを感じます。

町民の方々との距離が近く、直接コミュニケーションをとることができるのは愛別町役場職員の魅力だと思います。

一緒に働けることを楽しみに、愛別町でお待ちしています。

Daily Schedule

8:10	出勤・1日の予定を確認
8:30	業務開始
9:00	前日の納付書の入力
10:00	窓口対応
11:00	申請書の整理
12:00	お昼休憩
13:00	マイナンバーカードの交付
14:00	窓口対応
15:00	窓口対応後の事務処理
17:15	業務終了・片付け
17:30	退庁

だから私は、愛別町。



令和4年4月入庁

よしざわ こうれん
吉澤 鴻廉

愛別町民の笑顔が

仕事のやりがいです。

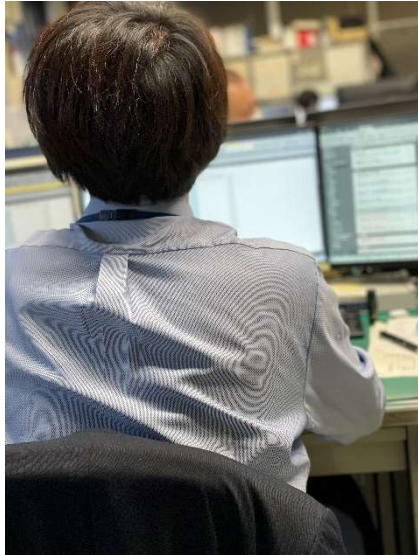
教育委員会社会教育係で、主に愛別町民を対象とした事業の準備や運営を行っています。事業を通して町内の子どもたちから高齢者まで幅広い年齢層の方と触れ合うことができ「楽しかった」、「また参加するね」と声をかけていただいたときは、仕事のやりがいを感じます。

私は愛別町出身ではないので、はじめはとても不安でしたが、気さくであたたかい町民の方々のおかげで、毎日楽しく過ごすことができます。

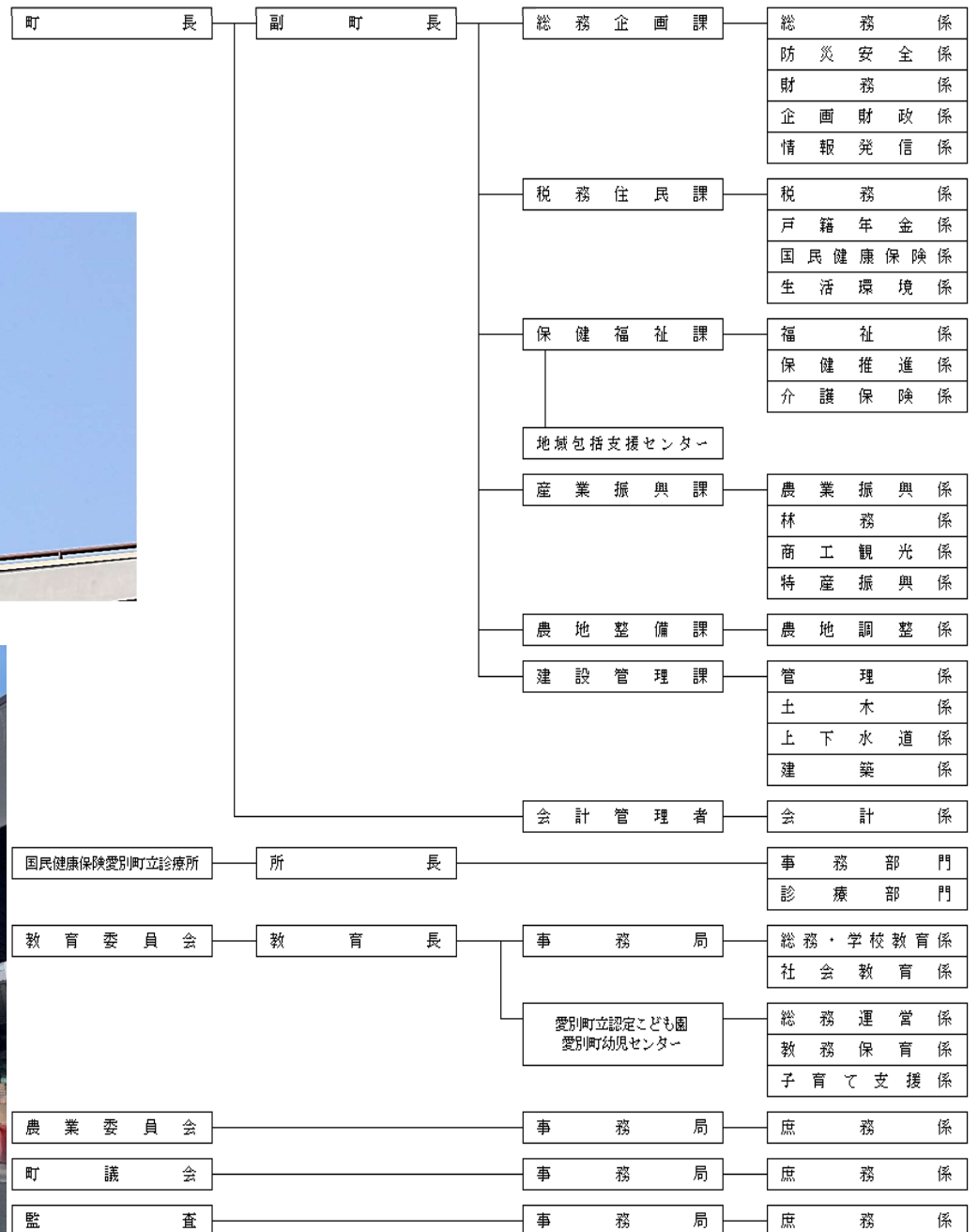
そんな愛情いっぱいのこの町で、一緒に働いてみませんか。

Daily Schedule

8 : 10	出勤・1日の予定を確認
8 : 30	業務開始
9 : 00	メールチェック
10 : 00	図書室の本の整理
11 : 00	事業実施に向けた準備
12 : 00	お昼休憩
13 : 00	スポーツ教室の実施
15 : 00	事業の片付け
17 : 15	業務終了・片付け
17 : 30	退庁



愛別町役場の組織図



「さあ、あなたも一緒に

愛別町の未来のために、働きませんか。」

LINE



ホームページ



YouTube



Facebook



Twitter



Instagram

